



つ く る

1年2組学級通信 11月10日 第21号



スポーツフェスティバルにお越しいただきありがとうございました

10月23日のスポーツフェスティバルには朝早くからお越しいただきありがとうございました。子どもたちも多くの方に見てもらい、緊張した様子でしたが、練習してきた成果を精一杯発揮できました。来年はこんな競技をしたい

と、来年に向けての抱負を書いている子が何人もいました。次年度は今年のスポーツフェスをうけ、子どもたちとさらにより良いものをつくっていきたいです。



ハロウィンパーティーをしました♪

英語の時間にハロウィンパーティーをしました。英語でハロウィンについての説明を聞いた後、校内を回ってお菓子をもらいました。校内を回っているときにも挨拶や日常会話など、英語で話しかけてくれる子もいて、さすが SOLAN の子だなと感じました。最近は、日常生活の中でもルー先生と英語で会話している様子が多く見られるようになりました。この調子でどんどん英語力も身につけていってほしいなと思います。

子どもたちがとても楽しそうに笑っている姿があちこちで見られて幸せな気持ちになりました。



明確な視点を持って読む。

国語の授業で、子どもたちに「今まで説明文を読むときにどんなことを大事にしてきた？」と聞くと。「問いと答え。」「タイトルや絵を見る。」などの答えが返ってきました。そんななかで一人の子が視点が大事だよ。」と答えてくれました。「もう少し詳しく説明してくれる？」と聞くと「視点を大事にすると、文章の中の大事な場所がわかるよ。」と答えてくれました。今回教材として使っている、自動車くらの文章では「しごと」と「つくり」の2つの視点を持って、文章を読み取っていきました。明確な視点をもって読んでいくことで、子どもたちが、読み終わった後に「内容がいつもよりよくわかった。」と話をしていました。

SOLAN では調べ学習や探究学習の授業が多いため、自分の欲しい情報を取捨選択する力が必要です。そういう力を、今後も様々な教科の中で支援していきたいです。

振り返りの徹底

3クォーターは振り返りに力を入れています。特に自分の行ったことに対してどうだったのか、もっとどうすれば良かったのかについて、振り返る機会を設けています。宿題では、前日の帰りの会で自分で計画を立てた宿題に対して、次の日の朝の会で振り返りをしています。はじめは、振り返りが中々できなかった子たちも、最近では、「ぼくはこの部分が苦手だからここをもう少し勉強しようかな。」「私は昨日の勉強時間が少なかったから家に帰ったらすぐ宿題をやる。」など、自分の行動に対して振り返りをする姿勢が定着してきています。宿題で振り返りをする習慣が定着してからは、他の学習の際にも振り返りをする姿が見られるようになりました。例えば百マス計算が終わった後、もっとスピードを上げるためにどうしたら良いかプリントの裏に書いたり、体育の授業でもっと上達するためにどうしたら良いかを報告してくれるようになりました。振り返りをするすることで、学習の質は上がります。今後も様々な場面で振り返りの機会を設けるようにします。

以下、オリヒメのパイロットの方に宿題の報告をする様子。



